

島根県作業療法士会

第一回 輝く作業療法士！

島根県士会に所属する作業療法士にスポットを当て、インタビュー形式で紹介しします

「あなたの作業療法の自慢を！」

作業療法士は、生活の視点を持っているため、他職種との掛け合わせができる専門職と考えています。作業に焦点を当てて、人に寄り添う強みを持っています。

これは、病院や在宅だけでなく、その他の様々な分野でも他職種や地域住民の方々と連携して、うまくいった経験から感じるようになりしました。

「そのエピソードをぜひ！」

たくさんあるのですが、その一つに雲南市で勤務していた時、地域住民主体のサロンに参加していたときのことです。参加者で日本舞踊をされていた方がいらっしやいました。そのことは、周囲の人は知っていましたが、ある時、私に「日本舞踊を披露したい」と言われたんです。その思いを聞いて、運営側、参加者、作業療法士が協働して披露する場を計画しました。普段のサロンは十数人の参加なのですが、当日はなんと五十人以上が来てくださいました。地域外からの参加もあったんですよ！この時に感じたのが、この方の「日本舞踊を披露したい」という、大切な作業に寄り添ったことがきっかけで、様々な人

が協力し、大きなイベントになったことです。これは、私自身も大変驚きました。

「作業療法士のやりがいとは？」

今は、産業の分野で働いています。建設業の職人の方のお話を聞くと、体が痛くなって、一人前なんだそうです。体を酷使する社会背景から、その職業で起こりやすい健康課題があります。私は、それを職場で話し合う場を設けています。つまり、私たち専門職だけでなく、一般の人との協働です。それにより、職人さん同士で、課題解決はもちろん、支え合えるようになっていきます。

作業療法をもっと知ろう！

島根県作業療法士会
ホームページ



島根県作業療法士会
Facebook



島根県作業療法士会
Instagram



広報紙
Vol.2
2022年10月
発行

産業分野での実践について
絶賛配信中！

check!



株式会社 CANVAS
代表取締役 藤井 寛幸

これも、初めは個人の痛みに寄り添っていたのですが、それをきっかけに会社全体で支え合える仕組み作りができました。私が関わったことで、何十年も変わらなかった企業の健康に対する考え方が変わって、この仕事をしていたよかったなと感じる瞬間の一つですね。実は、この功績が認められて、中小企業を対象とした全国大会で「賞」を頂きました！

「今後の目標は？」

会社の経営理念にもありますが、「未来を描きたい」と考えています。私が、作業に焦点を当てたことをきっかけに、幸せな未来を白いキャンバスに描けたらなと思っています。

一般社団法人
島根県作業療法士会
事務局

〒694-0063
島根県大田市大田町吉永
1428-3
大田市立病院 作業療法室内

Tel : 0854-82-0330
Fax : 0854-84-7563